

ま え が き

この体位標準表は、本県小・中・高校児童・生徒を対象とし、身長・体重・胸囲・坐高および身長別体重・身長別胸囲について標準段階を設定したものである。この時期の児童・生徒は、精神面の発達とともに極めて旺盛な身体発育をする年齢段階にあるだけに、個々の児童・生徒の発育傾向を明らかにし、その健全な発育を助長するように努めなければならない。児童・生徒の体位向上については、多くの努力が払われているが、信頼ある体位統計資料の少い現在その発育傾向を客観的に明らかにするための資料としての体位標準表の提供は極めて意義深いものがあると考えられる。身長・体重・胸囲・坐高に関する標準表は、児童・生徒相互の間の発育を相対的に位置づけるものであり、身長別体重・身長別胸囲に関する標準表は、児童・生徒個々について、身長と体重および身長と胸囲の間の均衡を明らかにするためのものである。

これらの資料によって、発育が極めてよくないものや、均衡を失っているかまたはそのような傾向のある児童・生徒を見出すことができるので、日常の観察や他の調査結果と考えあわせて適切な指導をするための目安が明らかになるものと思われる。この研究紀要では、標準表作成の方法と使用上の注意およびこれを用いての事例と標準表ならびに標準表作成のための資料をかかげた。これらの資料をもとにして地域の児童・生徒の身体発育についてさらに研究を深められ、健康増進に資することができるならばまことに幸いである。

この研究紀要をおくるにあたり、御指導御協力くださった方々や学校に対し深甚なる謝意を表するものである。

昭和 33 年 3 月

新潟県立教育研究所長 柴 田 美 稲